



「豊かな心でたくましく 自分の人生を切り拓く生徒」

学校評価アンケートまとめ

畑中 学校評価だより

令和7年1月28日
佐渡市立畑野中学校

<http://hatano-js.sado.ed.jp/>
E-mail hatano-js@sado.ed.jp

令和6年度の後期の畑野中学校の学校評価の結果をお知らせします。グランドデザインの数値目標（成果）に基づき評価を考察しました。また、生徒・保護者の全アンケート集計結果については最後に掲載しておきます。ご確認ください。

1 学習意欲の向上と基礎基本の定着 **知**

目標① 「授業で学んだことがどのように役立つかを考えるようになった」と答える生徒を80%以上にする。

評価基準 【A】 80%以上 【B】 60%以上 【C】 Bに至らない

【評価B】 肯定的評価 72.5%（前期 75.6%）

前期と比較すると微減、保護者評価でも（前期 73.4→後期 67.6）と減少している。学年別には3年生が83.3%と高く、2年生が57.7%と低い。保護者評価では、1年生が54.2%と低い。3年生で評価が高いのは、受験に向けた学習への意識の高まりやキャリア教育の成果等が関係していると推測できる。対して他学年での減少要因として、学習内容の抽象度・難易度が上がったことが考えられる。抽象度・難易度が上がり、その先の生活等に結びつけるのが難しくなったのではないだろうか。引き続き、授業等において効果的で意味のある学習課題の設定や、学習後の振り返りを日常生活と関連付けするなど、授業における取組を丁寧に行っていく。

目標② 「自分で計画を立てて、家庭学習に取り組むことができた」と答える生徒を80%以上にする。

評価基準 【A】 80%以上 【B】 60%以上 【C】 Bに至らない

【評価B】 肯定的評価 66.3%（前期 68.3%）

前期と比較すると微減、保護者評価でも（前期 70.3→後期 60.8）と減少している。学年別には1年生が70.8%と高く、2年生が61.5%と低い。保護者評価では、逆に1年生が54.2%と低く、2年生が70.8%と高い。家庭学習への主体的な取組は、本校の課題でもあり同時に、畑野地区及び佐渡市全体の課題でもある。家庭学習計画を、毎日生活ノートにたてさせる等の取組を着実に継続しながら、一人一台端末の家庭学習への活用等、時代の流れに沿った先進的な取組を推進していく。

手立て

二つの目標とも、A評価を目指して取組を継続していく。

目標①では、今年度後期から始めたアントレプレナーシップ等のキャリア教育を、より教科学習と連携させ、「学習内容がどのように生活に役立つか」、このことが生徒に伝わるように授業改善を推進することで、生徒の学習への意欲を高めていきたい。更にそれを目指②の主体的な家庭学習への取組にもつなげていく。

目標②では、一人一台端末の活用を更に推進していく。AIドリル等のタブレットを、宿題や家庭での自主学習に活用する。また授業でも、個別最適な学びと協働的な学びを推進し、それを家庭学習にいかせるようにする。

2 いじめ・不登校を生まない学校づくり

徳

目標① 「安心して、自信をもって、自由に発言できると感じている。」と答える生徒を80%以上にする。

評価基準 【A】 80%以上 【B】 70%以上 【C】 Bに至らない

【評価A】 肯定的評価 81.3% (前期 82.9%)

ほぼ前期と同じA評価である。しかしながら保護者評価は、生徒評価よりやや低く75.7%であるので、これまでの取組を継続しながら、より丁寧に行うことで改善を図る。また、否定的な評価をしている生徒もいるということを重大に受けとめ、100%を目指し努力を継続する。

目標② 「誰とでも協力して、様々な活動に取り組むことができた。」と答える生徒を80%以上にする。

評価基準 【A】 80%以上 【B】 70%以上 【C】 Bに至らない

【評価A】 肯定的評価 88.8% (前期 90.2%)

ほぼ前期と同じA評価である。保護者評価も93.2%と高い。この目標②は畑野中の生徒の良さであり強みである。この良さや強みを活かし、さらに伸ばして100%となるよう、支援や指導を継続していきたい。

目標③ 「自分が活躍できる場があった」と答える生徒を80%以上にする。

評価基準 【A】 80%以上 【B】 60%以上 【C】 Bに至らない

【評価A】 肯定的評価 80.0 (前期 78.0%)

ほぼ前期と同じであるが、A評価になった。保護者評価も91.9%と高い。2学期は学校行事、生徒会行事等が多くある。これらの活動において生徒が活躍する場面を多く設定し、その活躍をお互い認め合うことで、生徒の自己有効感や自己肯定感を高められたのではないかと考える。これらの成果のあった取組を今後も大切にし、継続していく。

手立て

引き続き、全ての目標で100%を目指し取組を継続していく。

例えば目標①で肯定的評価が少し下がった原因として、体育祭などの行事で発言する場面が増えたため、という見方もできる。しかし、失敗を恐れていては成長もしないので、引き続きこうした発言する場面を設定しながらも、丁寧に成功体験を積み、生徒の自信や自己有用感などを育てていきたいと考える。

3学期の具体的な手立てとしては、各学年で気持ちよく過ごせるような視点で目標づくりを行い共有する、学年を超えて全職員で生活ノートの点検を行い、学年部職員以外からも認め合う機会を作る等の取組を予定している。また、三送会ウィークや生徒総会などの世代交代の場面において、畑中の良い伝統（行事への真剣な取組、掲示物等を大切にするなど）を引き継いでいけるように一、二年生を支援していく。

3 健康・体力の増進



目標① 「自分が決めた目標メディア時間を守って生活している。」と答える生徒を80%以上にする。

評価基準 【A】 80%以上 【B】 60%以上 【C】 Bに至らない

【評価C】 肯定的評価 57.5% (64.6%)

3年生で肯定的評価は66.7%と上がったが、特に2年生が46.2%と大幅に下がった。また、保護者評価は全体で31.1%と低いが、2、3年生では前期より増加している。生徒評価が下がり保護者評価に近づいたといえるが、ここが畑野中の最も大きな課題であることは間違いない。今年度の取組を改善しながら、成果のあった取組は継続し、徐々に高い目標に持っていきけるよう、メディアへの意識を高めていきたい。

目標② 「早寝・早起きを心がけ、健康的な生活を送るように心がけた。」と答える生徒を80%以上にする。

評価基準 【A】 80%以上 【B】 60%以上 【C】 Bに至らない

【評価B】 肯定的評価 68.8% (前期 75.6%)

B評価であるが、前期よりも下がっている。また、保護者評価も同様に58.1%とB評価で、前期に比較して下がっている。この目標②も目標①のメディアコントロールと深い関連があり、特にこのことが影響して、就寝時刻を意識している生徒が少ないのではないかと考えられる。3学期は就寝時刻の意識化に焦点を当てながら、メディアコントロールと生活習慣の改善を図っていきたい。

手立て

目標①でも目標②でも自分でコントロールできるようになるには、まず自分がどうしてコントロールできないかを自己省察し、それを基に改善方法を考えていくことが大切である。メディアコントロールカードの振り返りを工夫し、改善を図る。また3年生で成果があがっているので、3年生に時間の使い方が上手になった理由を聞き、それを1・2年生と共有させることで、改善を推進していきたい。

4 生徒・保護者アンケート集計結果

【生徒・保護者 学校生活評価】		5ポイント以上の増減は↑で示す。10ポイント以上の増減は↑↑で示す。												
(%)		生徒					増減	保護者					増減	
		A	B	C	D	肯定		A	B	C	D	肯定		
目標をもって学習や活動を行うことができた	R6後	48.8	32.5	15.0	3.8	81.3		R6後	23.0	51.4	20.3	5.4	74.3	↓
	R6前	37.8	42.7	14.6	4.9	80.5		R6前	31.3	50.0	17.2	1.6	81.3	
課題に対して粘り強く取り組むことができた。	R6後	43.8	36.3	16.3	3.8	80.0		R6後	21.6	47.3	29.7	1.4	68.9	
	R6前	40.2	36.6	20.7	2.4	76.8		R6前	26.6	45.3	25.0	3.1	71.9	
1年生70分、2年生80分、3年生90分の家庭学習ができた。	R6後	16.3	40.0	32.5	11.3	56.3	↑	R6後	9.5	29.7	40.5	20.3	39.2	↓↓
	R6前	14.6	36.6	36.6	12.2	51.2		R6前	12.5	40.6	29.7	17.2	53.1	

自分で計画を立てて、家庭学習に取り組むことができた。	R6後	26.3	40.0	25.0	8.8	66.3		R6後	23.0	37.8	28.4	10.8	60.8	↓
	R6前	24.4	43.9	24.4	7.3	68.3		R6前	34.4	35.9	20.3	9.4	70.3	
学校が楽しい、充実していると感じている。	R6後	47.5	33.8	12.5	6.3	81.3	↓	R6後	35.1	45.9	12.2	6.8	81.1	
	R6前	47.6	41.5	3.7	7.3	89.1		R6前	35.1	45.9	12.2	6.8	81.1	
日頃から「いじめは絶対に許さない」という気持ちで過ごした。	R6後	58.8	32.5	3.8	5.0	91.3		R6後	55.4	37.8	5.4	1.4	93.2	
	R6前	52.4	42.7	2.4	2.4	95.1		R6前	50.0	43.8	4.7	1.6	93.8	
誰とでも協力して、様々な活動に取り組むことができた。	R6後	51.3	37.5	6.3	5.0	88.8		R6後	40.5	52.7	5.4	1.4	93.2	
	R6前	48.8	41.5	7.3	2.4	90.2		R6前	42.2	50.0	7.8	0.0	92.2	
「挨拶」「感謝」「謝罪」「礼儀」「思いやり」「励まし」など、状況に応じて適切な言葉かけをした。	R6後	55.0	36.3	6.3	2.5	91.3		R6後	31.1	54.1	13.5	1.4	85.1	
	R6前	57.3	37.8	2.4	2.4	95.1		R6前	37.5	43.8	18.8	0.0	81.3	
自分は時と場に合わせた言葉づかいや服装に心がけた。	R6後	51.3	38.8	8.8	1.3	90.0		R6後	21.6	66.2	9.5	2.7	87.8	
	R6前	40.2	45.1	8.5	6.1	85.4		R6前	34.4	53.1	10.9	1.6	87.5	
安心して、自信をもって、自由に発言できると感じている。	R6後	35.0	46.3	13.8	5.0	81.3		R6後	24.3	51.4	21.6	2.7	75.7	
	R6前	35.4	47.6	14.6	2.4	82.9		R6前	21.9	54.7	23.4	0.0	76.6	
毎日朝食を食べている。	R6後	71.3	13.8	8.8	6.3	85.0		R6後	70.3	14.9	10.8	4.1	85.1	↓
	R6前	73.2	13.4	3.7	9.8	86.6		R6前	75.0	18.8	1.6	4.7	93.8	
早寝・早起きを心がけ、健康的な生活を送るように心がけた。	R6後	31.3	37.5	21.3	10.0	68.8	↓	R6後	16.2	41.9	36.5	5.4	58.1	↓
	R6前	42.7	32.9	14.6	9.8	75.6		R6前	25.0	40.6	25.0	9.4	65.6	
積極的に体を動かし、体力づくりに取り組んでいる。	R6後	53.8	22.5	12.5	11.3	76.3	↓	R6後	33.8	36.5	21.6	8.1	70.3	
	R6前	53.7	28.0	7.3	11.0	81.7		R6前	39.1	35.9	10.9	14.1	75.0	
自分が決めた目標メディア時間を守って生活している。	R6後	23.8	33.8	28.8	13.8	57.5	↓	R6後	9.5	21.6	47.3	21.6	31.1	
	R6前	24.4	40.2	19.5	15.9	64.6		R6前	9.4	18.8	51.6	20.3	28.1	
家庭での時間の使い方を工夫して生活することができた。	R6後	36.3	36.3	20.0	7.5	72.5	↓	R6後	13.5	40.5	36.5	9.5	54.1	
	R6前	34.1	40.2	20.7	4.9	74.4		R6前	9.4	43.8	43.8	3.1	53.1	
より良い行動ができるように考えて生活した。	R6後	45.0	37.5	8.8	8.8	82.5		R6後	19.2	63.0	17.8	0.0	82.2	
	R6前	46.3	35.4	14.6	3.7	81.7		R6前	28.1	51.6	18.8	1.6	79.7	
学校生活には自分が活躍できる場があった。	R6後	51.3	28.8	15.0	5.0	80.0		R6後	37.8	54.1	6.8	1.4	91.9	↑
	R6前	40.2	37.8	14.6	7.3	78.0		R6前	39.1	43.8	15.6	1.6	82.8	
将来の生き方について考えることができるようになった。	R6後	41.3	32.5	17.5	8.8	73.8		R6後	23.0	44.6	27.0	5.4	67.6	
	R6前	35.4	39.0	15.9	9.8	74.4		R6前	25.0	39.1	29.7	6.3	64.1	
授業で学んだことがどのように役立つかを考えるようになった。	R6後	36.3	36.3	20.0	7.5	72.5		R6後	18.9	48.6	27.0	5.4	67.6	↓
	R6前	36.6	39.0	14.6	9.8	75.6		R6前	10.9	62.5	23.4	3.1	73.4	
ふるさと佐渡（畑野）を誇りに思う。	R6後	50.0	30.0	12.5	7.5	80.0		R6後	23.0	50.0	24.3	2.7	73.0	
	R6前	42.7	40.2	14.6	2.4	82.9		R6前	21.9	51.6	23.4	3.1	73.4	
タブレット端末を効果的に活用した。	R6後	47.5	38.8	8.8	5.0	86.3		R6後	21.6	54.1	18.9	5.4	75.7	↑
	R6前	44.4	44.4	4.9	6.2	88.9		R6前	10.9	56.3	29.7	3.1	67.2	